

## 新刊 BOOK GUIDE

「新刊内」図書流通センターより



江戸東京グルメ歳時記 K059  
林順信／著 雄山閣出版

旅行ジャーナルにして、無類の食いしん坊。全国を食べ歩いた著者が、季節の食材・料理について、その味わいや旬のこと、さらには起源や名前の由来などを語る、グルメ入門編。



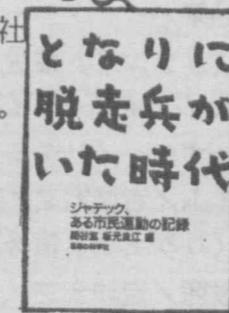
源流を歩く G  
実業之日本社

東京を起点として日帰りから2泊3日で歩くことができる源流へのコースガイド。荒川水系、多摩川水系、利根川水系、信濃川水系、富士川水系など41コースを紹介。

### となりに脱走兵がいた時代 916

関谷滋／坂本良江／編 思想の科学社

ベトナム戦争から脱走した米兵たち。死にたくない、殺したくないと基地を後にした彼らを、家々に匿い、海外への脱出ルートを模索し、長い潜伏生活をともにした無数の人々がいた。反戦脱走米兵援助日本技術委員会の軌跡。



### 子どもに語る

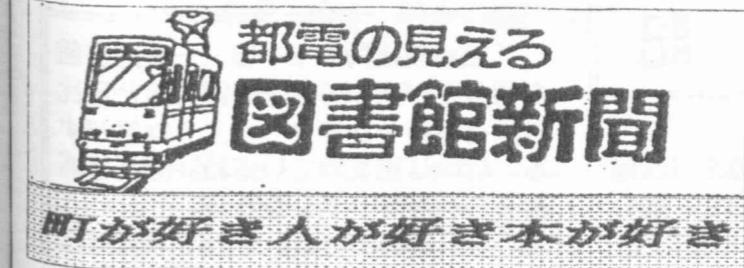
(4) <連載>

太田 汀子

姉と私は親せきの家で遊び過ぎたことを後悔しながら帰りを急いでいました。その頃の田舎道は街灯も人通りもなく「むじな」の紀伊国坂にそっくりの感じでした。前方から誰だかやってきました。男のようでした。私たちの握り合った手に力が入り、お喋りの声が高くなりました。ところがその人は私たちとすれ違いざま急に足を止め、私たちの後ろにびったりついたのです。胸がドキドキし、小走りになりました。突然耳元でその人の笑い声が響きました。「ハッハ、俺だよ」「キャーッ」・・・娘二人の夜道を案じて迎えに来た兄だったのです。

私はお話の練習会で最初「くわづにようぼう」を選びました。「むじな」以来怖い話が好きなのと、夜道で誰かについて来られる不気味さに上のような体験があったからでしょう。ただあまりに怖かった思い出から、私は間違いを犯しました。「誰だお前は」と訊くところで大声を出してしまったのです。主人公は男なのですから、そんなに怖がる筈がありません。「誰だお前は」は恐怖よりも疑問の方が先に立たなければと、ずっと後になって気がついたのでした。

筆者は元千石図書館勤務退職後、ボランティアで語り続けている。



1998.08.1 発行  
第95号  
区立本駒込図書館  
〒113-0021  
駅構内4-35-15  
電話 3828-4117

いまどき

### 文京区立図書館の歩み

先月号、利用者の方からの投稿で「武満徹」特集を組むことができ、地域をはじめ各方面で反響を呼びました。ご投稿に感謝いたします。なかでも、武満さんご家族にお送りしたところ、転居先不明で返送されガッカリしましたが、その後、文京区にお住まいであることが分かり、武満徹さんゆかりの地に帰られたのか・・・との思いに更されました。

さて、いまどき、「文京区立図書館の歩み」ですが、2面「読書雑記」に投稿いただいた設問を簡単にまとめて掲載いたします。更に詳しい資料についてはカウンターにお申し出ください。

### 文京区立図書館の歩み

年 月	事 項
明43. 8	東京市立小石川簡易図書館設置許可
11	東京市立本郷簡易図書館設置許可
昭22. 11	東京都文京区立小石川図書館設立認可 開館時間毎1時~7時(有料) 蔵書3500冊
昭25. 10	都立本郷図書館 文京区に移管され区立本郷図書館となる。開館時間 毎1時~7時(有料)
昭26. 4	図書館法施行(同法17条)により閲覧料無料
昭30. 4	開館時間を延長 午前10時~午後8時
昭37. 10	臨外記念本郷図書館落成 記念室開館
昭41. 4	小石川図書館 閲覧方式→開架方式
昭41. 9	小石川図書館レコード・ライブラリー室利用始まる
昭41. 11	小石川図書館「優秀映画を観る会」開始
昭46. 6	臨外記念本郷図書館 閲覧方式→開架方式
昭49. 5	本郷図書館開館



次頁につづく

### BOOK POST

◆「祭り」まつること。祭祀。祭礼。俳諧では特に夏祭りをいう。記念・祝賀・宣伝などのために催す集団的行事。祭典。(広辞苑)◆今年の夏は梅雨明けが遅く、まだ、ギラギラした夏のイメージにはほど遠いが、夏祭りは、ユカタ、扇子、そして、このギラギラ感が最も相応しい◆7/25日和歌山市の新興住宅団地の自治会の夏祭りに出たカラーライスに青酸化合物が混入され死者が出た◆昔、祭りは清涼の場を創った。今は◆

## 読書雑記

先日、図書館の入口で近所のタバコ屋のおばさんとバッタリ会ったので、隣の都電神明車庫跡公園で話し合った。

私は、いつも乗るバス停前にある店の中で毎日本を読んでいるのを見ていた。「うちも雑貨とタバコを扱っているが、最近はタバコと清涼飲料の自販機の台数を増したので、殆ど立ち上がるがなくなり読書に集中できるので、図書館通いが多くなった。」とのこと。私と同年代（70才代？）の彼女は「私の生まれた地方の町では図書館は一つも無かったと思う。戦後、嫁に来た先が商店で、その上子供の面倒を見る生活が永年続いた。やっとこの頃暇ができるで読書に集中できるようになった。図書館にきて驚いたのは区内に11ヵ所もあること、蔵書の多いこと、意外と高齢者の多いこと、など……」という。

「私も戦後間もない頃、一般図書館を探したが東京でも上野図書館と日比谷図書館位しか無かったような気がする。近頃は恵まれているね。それと高齢者の利用度が気になるね。」というような会話があった。それで図書館に次のことを参考に教えて戴きたい。

戦後15年毎の施設の推移表（区全体と本駒）

1、館数 2、蔵書数 3、利用者数（年齢別※荒い分類・性別・他）

※紙面の都合もあるでしょうから簡単で結構です。

利用者【M・A】

※2、蔵書数 3、利用者数については次号に掲載致します。（註）



前頁より

昭51. 1	真砂図書館開館
昭53. 4	水道端図書館開館 貸出、返却その他にコンピューター導入 相互協力車を導入、区内および都立中央図書館に運行開始。
昭54. 4	各地区館日曜開館実施 開館時間 午前10時～午後5時 開館の翌日は休館
昭55. 4	真砂図書館湯島分館開館 開館時間 午前10時～午後5時
昭58. 6	目白台図書館開館 コンピューター方式
昭59. 6	本駒込図書館聴覚障害者向け映画会開催
昭62. 5	障害者向け宅配サービス開始
. 7	CDの貸出開始
. 12	根津図書コーナー開設
昭63. 10	本駒込図書館 コンピュータ方式に移行
平3. 4	大塚公園みどりの図書室開設
平5. 12	千石図書館改築し開設
平6. 5	本駒込図書館20周年記念行事開催
平7. 4	第2ブロック図書の相互貸借始まる
. 12	天神図書室開設



## 『神明町昔話』 (43) 《連載》

～『しんちゃん』とお煎餅～

(1)

宮崎 重信

浅井新治君こと「しんちゃん」は、私の幼い頃の最も仲のよい友であった。

動坂電車通りの勉強堂薬局と昼夜銀行との間にはさまれた小さな電気屋「栄電気商会」が彼の家。

私の家は、お神明さまから天理教の坂を下り「あばば」の家の手前を右に入ったところにあったので、家から少し下ると電車通り、「しんちゃん」ちの前に出るので、よく学校の帰りに遊びに行った。

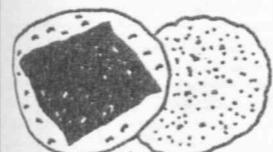
「富士前尋常小学校昭和16年卒」  
(富士前国民学校)同期会『高嶺会』機関誌「清流」より了解を得て転載するものです。

やさしいお母さんが、いつもおやつにしてくれたのが「おせんべい」、それも醤油塗りの丸い堅焼き、カリカリ、ボリボリと、歯ごたえも快適、ほんとうにおいしい。

その「おせんべい」にありつきたい楽しみにかられて、「しんちゃん」ちへ、毎日のように通ったものだった。

私はそれ以来、「おせんべい」が大好きで、草加までわざわざ買いに行った事もあり女房にあきらめている。好きなお酒も、「おせんべい」も、共にお米の材料。

「もっと野菜を！くだものを！」と、うるさくいわれるが、好きなものはやめられない。



「おせんべい」について、少し調べてみた。  
奈良朝時代に、中国から唐菓子の一つとして伝來した煎餅は、小麦粉を薄紙のように伸ばして、これを油で揚げたものだった。

空海（774~835）が、中国で順宗皇帝に召され供せられたものに亀甲型の煎餅があったが、これは油で揚げてない淡泊な煎餅であった。

空海は、帰朝して山城国・葛野郡・嵯峨・小倉の里の住人・和三郎にこの製法を伝えた。和三郎は、これを亀の子煎餅と名づけて嵯峨天皇に献上したところ、「嵯峨御菓子御用」を命じられた。彼は、亀屋和泉・藤原政重と号し、諸人にその製法を伝授した。

多分、亀屋万年堂もその流れをくんでいるのだろう。

江戸時代に、関東では瓦煎餅、亀甲煎餅、味噌煎餅、小豆煎餅、玉子煎餅、カステラ煎餅と多様化した。関西では切煎餅、豆煎餅、千筋煎餅、青海煎餅、半月煎餅、小形五色煎餅、胡麻煎餅、短冊煎餅、木の葉煎餅など、数多くの種類の煎餅がつくられた。

関東・関西のこれらの煎餅は、小麦粉を用いたもので瓦煎餅系である。

私の好きなのは、もうひとつ糯（もち）米粉や梗（うるち）米粉を用いた煎餅である丸輪の塩煎餅系のものである。

中国から伝わった煎餅という名称は、漢音「センハイ」が「センベイ」となった。「煎」は煮るとか煎（い）るという意味がある。「餅」は「ハイ」もちだが、これは小麦粉をねってつくった「だんご」という意味もある。

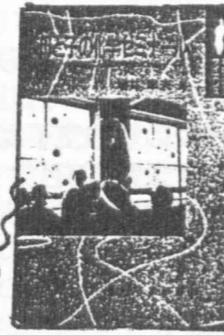
# 新刊 BOOK GUIDE

「新築内」図書館流通センターより



財政システム 341  
吉田和男/著 有斐閣

行政改革や財政再建の流れの中でも景気対策や社会保障など財政への期待は大きい。高齢化・地方分権・環境問題・国際化・金融自由化の大きな動きを取り上げシステムとしての財政の今日と明日を説き明かす。



お年寄りの樂樂おしゃれ術 369

岩井ますみ/著 黎明書房

ちょっとしたおしゃれでワクワクする楽しみや若やいだ気持ちを取り戻すことができる。身近なもので楽しむおしゃれからオリジナルデザインまで、おしゃれのコツをイラストを多数まじえて紹介する。



母と子の化学ゼミナール 430

増井幸夫/著 裳華房

小学生の子を持つお母さん方に小学生は学校ではどんな理科(化学)を習っているのかを学年ごとに紹介し、読み物的に解説。

## 子どもに語る

(5) <連載>

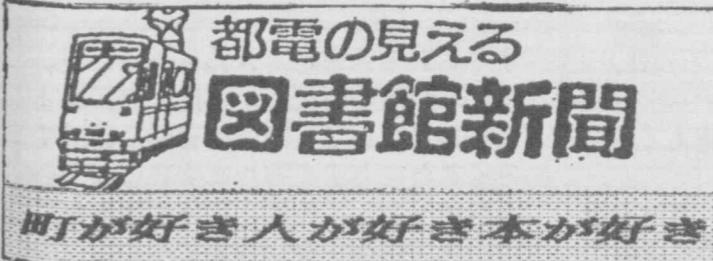
太田 汀子

「ふしぎなたいこ」を語ったとき私は「語る」楽しさを初めて体験しました。平易な文章にホッとする思いがあり、自分の子どもたちに何年にもわたって読みきかせてきた本であることが落着きを与えてくれました。

前回の「くわづようばう」では、無駄のない力強い文章と絵に私は圧倒され、自分の知っているお話を語るには、あまりにも未経験過ぎました。頁から頁、つまり絵から絵に移るつなぎのむずかしさも克服できませんでした。私は「語って」いませんでした。テキストの選択に無理があったのです。

「ふしぎなたいこ」ではしかし、迷いました。今では子どもたちの目に触れなくなつたものの名前です。「てんびんぼう」。この長さが理解できるでしょうか? まよ、私は構わず語ることにしました。—— 何事もありませんでした。子どもたちはすんなり「てんびんぼう」の長さを受入れたのです。手よりも長いもの、それで充分なわけで、お話を豊かな流れの中では取るに足らないことらしいのです。私は余計な説明を入れてお話をリズムを乱さないでよかったです。

筆者は元千石図書館勤務退職後、ボランティアで語り続けている。



町が好き人が好き本が好き

1998.09.1 発行  
第96号  
区立本駒込図書館  
〒113-0021  
文京区本駒込4-35-15  
TEL 3828-4117

## 書店が調べた BEST SELLERS '98年上半年ベスト・セラーズ

(注) 本表は各書店の売上げ、98年1月期~6月期の調査による(出版ニース8中)

書名	著者	出版社	リクエスト番号
1 大河の一滴	五木寛之	幻冬社	8116462
2 他人をほめる人、けなす人	フランチェスコ・アルベローニ	草思社	97041514
3 ループ	鈴木光司	角川書店	98004371
4 幸福の革命	大川隆法	福音社	
5 男というもの	渡辺淳一	中央公論	98004071
6 ダディ	郷ひろみ	幻冬社	98016792
7 ピストロスマップ Kantanルビ		扶桑社	97052205
8 レディ・ジョーカー 上下	高村薫	毎日新聞	97050970.1
9 絶対音感	最相葉月	小学館	98006970
10 塗仮の宴 宴の支度	京極夏彦	講談社	98014105
11 商人	永六輔	岩波書店	98017965
12 新・人間革命 第一巻	池田大作	聖教新聞	
13 理由	宮部みゆき	朝日新聞	98021310
14 BRAIN VALLY 上	瀬名秀明	角川書店	97050975.6
15 三本の矢 上下	柳東行	早川書房	98018624.5
16 祀迦の本心	大川隆法	福音社	
17 葉月里緒菜写真集「RIONA」	篠山紀信	ぶんか社	
18 天涯の花	宮尾登美子	集英社	98002352
19 日本社会の歴史 上中下	網野善彦	岩波書店	97016633
20 中田語録	文芸春秋編	文芸春秋	98020702

## BOOK POST

◆よく行く「もつやき」の店がある。狭く、けっして、きれいとは言えず、メニューももつやき、ビール、酒があるだけ◆ところが、けっこう常連で繁盛している◆カウンターが狭く、座ると肩が触れ合うせいか見知らぬ同志が話しにすぐ割り込んでくる、これが、戦中の話だったり、学生運動だったり、はては演芸だったり◆店の“おやじ”が結構イイカゲンで、イヤになると1ヶ月でも休む。こんな自由な適当な空間には人は合す◆